

「やった」全国切符



第三セット、札幌香葉のブロックをかわしてスパイクを決める登大谷・真壁

粘りの登大谷 歓喜 手に汗握る連続逆転劇

【登大谷】十四日、室蘭市体育館で行われた第19回全国高校バレーボール選抜優勝大会の女子決勝で、登別大谷女子バレーボール部は札幌香葉高校を相手に、十三日の準決勝に引き継いだ粘りの連続逆転劇を演じ、ついに全国大会への切符を手に入れた。

試合は、香葉が先発のペースで、二セットを奪った。登大谷は、二セットの末に、逆転勝利を挙げた。三セットは、登大谷が先発のペースで、二セットを奪った。登大谷は、二セットの末に、逆転勝利を挙げた。三セットは、登大谷が先発のペースで、二セットを奪った。登大谷は、二セットの末に、逆転勝利を挙げた。

提供・室蘭民報

おめでとう 登別大谷校 女子バレー部

提供・朝日新聞

登別大谷女子バレー部全国大会出場

跳びはね抱き合う

練習の生たちが快挙

【登大谷】十四日、室蘭市体育館で行われた第19回全国高校バレーボール選抜優勝大会の女子決勝で、登別大谷女子バレーボール部は札幌香葉高校を相手に、十三日の準決勝に引き継いだ粘りの連続逆転劇を演じ、ついに全国大会への切符を手に入れた。

「奇跡が起きた」川村監督は、試合の末に、選手たちと抱き合っていた。川村監督は、試合の末に、選手たちと抱き合っていた。川村監督は、試合の末に、選手たちと抱き合っていた。



全国大会で1勝を一

2月14日、室蘭市体育館で行なわれた第19回全国高校バレーボール選抜優勝大会北海道大会の女子決勝で登別大谷が、2年ぶりに優勝を決めました。

準々決勝以降、常に第1セットを失う苦しい展開の中、持ち前の粘りで逆転勝利を収め、全国大会への切符を手に入れました。

現在、同チームのメンバーは9名。3月21日から東京で行なわれる全国大会に向け、猛練習に明け暮れています。全国大会では、ぜひ皆さんの声援をお願いします。

3.1

登別・伊達 時代村構想

当市に江戸を再現する「登別・伊達時代村」が建設されることになりました。

建設を計画しているのは、民間の開発会社・大新東（本社・東京、野口勇社長、資本金5億円）で着工は今年10月の予定、71年まで3期に分けて約120億円を投資します。

2月8日、市民会館で行われた記者会見では、野口社長から登別・伊達時代村の建設計画内容が説明され、同時に登別市側の誘致に対する熱意など計画に至る経緯も報告されました。今回の観光レジャー施設誘致は、不況など厳しい社会情勢の中

で、当市行政の前向きな取り組みが道内の各候補地と比べて、より大きく評価されたものと言えます。

モデルは

日光江戸村

大新東株式会社は、六十一年四月に栃木県の藤原町・鬼怒川温泉に「日光江戸村」をオープン。

日光東照宮を代表とする地元の貴重な文化遺産を中心に、時代村という観光施設で文化的に補完しようと、現代志向にあわせた観光開発を成功させています。

同江戸村では、水車小屋や旅籠屋、火の番小屋などを当時の様子そのままに再現。大道芸や捕り物劇、街頭時代劇などのイベントで大量の観光客を誘致し、地元の雇用、産業の育成などの活性化源になっています。

六十一年四月当時の日光観光広域圏の観光動向は、千五百万人の観光客入込み数を誇っていましたが、数年の状態で横這いもしくは若干、減少気味であることからこの地域に新たな大規模観光施設がのぞまれてい

ました。

日光江戸村オープン後、同村入村者数は百六十五万人に達し、翌年度もそれを上回る実績を上げています。

その結果、日光国立公園の推定利用者数は科学万博の影響で大きく増加した前年

に比べても約百三万人アップの千七百四十一万人。藤原地区に限っても約四十万人アップの四百五十七万人に達しました。

登別・伊達時代村も、この日光江戸村をモデルに計画が進められており、野口社長は「風俗、文化、生活までかなり忠実に江戸時代を考証し、すでに開村している日光江戸村に比べても新しく体験宿泊施設を備えた」と説明しています。建設予定地は、道央自動車道登別



日光江戸村から



東インターから約五百坪の所にある中登別町五十七番地の市有地・約十坪です。

10万坪に

80棟建設

計画によると登別・伊達時代村は、総工費百二十億円で中登別町の市有地約三十四万平方メートルに八十棟の施設を建設することとしています。

事業は、三期に分け、一期(約五十億円)は今年十月をめどに着工。六十五年四月の開村を目指しており、忍者屋敷を中心にした武芸ゾーンと遊郭・芝居小屋・船宿・長屋などの娯楽ゾーン、呉服屋・せんべい屋などが並ぶ商業ゾーンや、五百人収容の立体映画館、駐車場、千人収容の食堂を建設します。

二期分は、伊達シオラマ館、伊達家老屋敷、金閣茶亭などを建設し、三期では伊達政宗の江戸屋敷、武田信玄の館、清水次郎長の家など二十三棟を建設します。



日光江戸村から



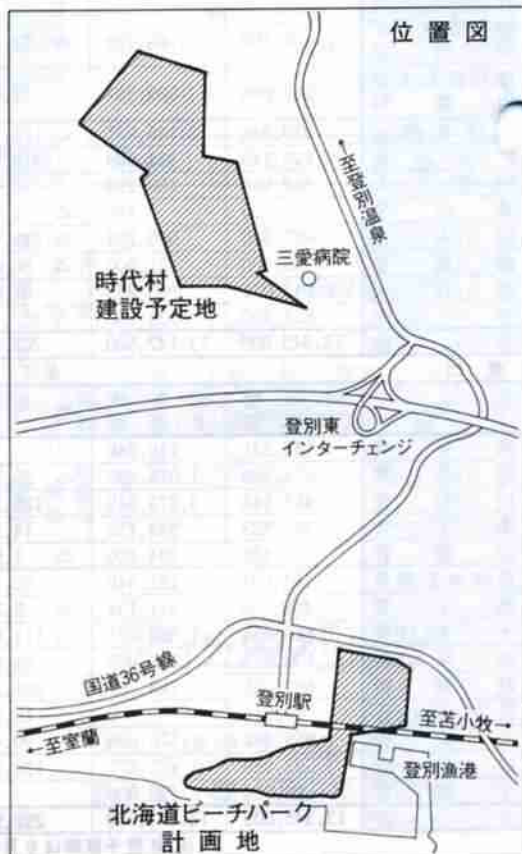
登別・伊達時代村
イメージスケッチ



また、生活様式、食事を江戸時代そのままに体験できる宿泊施設（総収容人員約五百人）を備え、七十一年の春に造成を終える予定です。

○第一期計画
▽付帯施設管理ゾーン
駐車場、食堂、管理事務所、モニユメントなど
▽歴史娯楽ゾーン
矢場、船宿、見世物小屋、湯女風呂、からくり人形館、芝居小屋、地獄寺など

- ▽歴史商業ゾーン
小間物屋、呉服屋、漬け物屋、せんべい屋など
- ▽歴史武芸ゾーン
忍者屋敷、忍者迷宮殿、忍者かくれ屋敷など
- 第二期計画
▽歴史文化ゾーン
茶室、日本庭園など
- ▽歴史散策ゾーン
登別七福神
- ▽歴史教育ゾーン
立体映像館、伊達ジオラマ館、伊達家老屋敷など
- ▽歴史体験ゾーン（一部）
○第三期分
▽歴史体験ゾーン
武田信玄の館、上杉謙信の館、真田幸村の館、伊達政宗の江戸屋敷、紀伊国屋文左衛門邸、宮本武蔵の生家など



北海道マリンパークとの相乗効果に期待

登別・伊達時代村の建設予定地は、道央自動車道の登別東インター近くであり、当初、市が明星学苑の誘致用に確保していたところです。

しかし、今年一月二十七日付で同学苑より「六十七年以降の十八歳人口の急減、大学設置審議会の審査基準、社会的情勢の厳しさ」などの理由と「計画進行の遅れによる当市の都市建設計画への影響」の点から六十二年から六十五年までの間の進出を断念する旨連絡がありました。

二月五日の臨時市議会では、これらの経緯が報告され、市議会でも「地域開発並びに大学等誘致促進特別委員会」を設置、今後の地域開発などに前向きに取り組むことを決議しました。

当市には、同時代村のほか六十五年春オープンを目指す北海道ビーチパークの計画もあり、現在約三百万人の年間観光客入り込み数も、両施設の相乗効果でさらに増えることが期待されます。



1月8日に行われた記者会見（左から2人目が野口社長）

第一回定例市議会

63年度予算案などを提案

昭和六十三年第一回定例市議会は、三月一日から開会されました。

この定例市議会には、新年度予算案をはじめ、登別市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正、登別市立幼稚園設置条例の一部改正など、報告三件・議案十五件が提案されています。今号では、今議会に提案された主な案件についてお知らせします。

63年度予算 一般会計は133億4,500万円

新年度予算は、市税収入の伸び悩み、国の財政再建を基本とした行政改革による補助金の引き下げなど、非常に厳しい財政環境のなかで編成が行われました。

しかし、新年度は当市新総合計画の初年度にも当たり、計画の基本である「観光と工業と学園都市建設」の発展を念頭に編成が進められました。

この結果、63年度は「新生の年」と位置づけ、予算は「財政の健全化」「行政改革の推進」「生活環境の整備と公共施設の維持補修」などを基本とするものになりました。

一般会計予算案は百三十三億四千五百万円、六十一年度六月補正後に比べ一・五割の増。特別会計（国民健康保健、観光、学校給食、公共下水道、老人保健、区画整理）と水道会計を合わせた全会計の総額でも二百三十一億八千二百九十九万円と同じく、六十二年度六月補正後に比べ一・八割の伸びにとどまる予算となっています。

なお、主な事業内容は次のとおりです。

（一般会計）

- 総務費 全国社会人バドミントン大会に一千六百万円。
- 民生費 新生地区の老人憩の家新築に三千九百万円。

- 衛生費 し尿処理場の消化槽防蝕など総合的な改修に七千万円。
- 労働費 通常就労、冬季雇用の雇用対策支援事業などに二千五百万円。
- 農林水産業費 公社畜産基地建設に一億三百万円。登別漁港整備事業に一千三百万円。沿岸漁業構造改善事業に一千三百万円。
- 商工費 商店街近代化推進事業調査に五百万円。登別温泉地域総合整備事業に一千七百万円。
- 土木費 緑ヶ丘・白樺両団地の解体などに七百万円。公園は川上公園三千二百万円。新川公園に三千五百万円。そのほか、市道の舗装や排水整備に三億円。
- 消防費 消防庁舎の改修、周辺整備に一千六百二十万円。消防ポンプ車、化学消防ポンプ車の更新や機材の購入に六千三百二十万円。

登別市63年度一般会計歳入歳出予算総括表

款	63年度		62年度		増減	伸び率(%)
	予算額	実績額	予算額	実績額		
市税	4,102,091	3,990,539	111,552	2.8		
地方譲与税	131,910	123,460	8,450	6.8		
利子割交付金	30,426	30,426			増	
娯楽施設金	2,000	1,837	163	8.9		
自動車取得税	78,101	66,625	11,476	17.2		
国有提供施設	571	571	0			
地方交付税	3,142,000	2,988,000	154,000	5.2		
交通安全対策	13,000	9,000	4,000	44.4		
分負担金	53,109	65,109	△ 12,000	△18.4		
使用料	587,066	509,424	77,642	15.2		
庫支出金	1,970,946	2,146,931	△ 175,985	△ 8.2		
道支出金	743,143	424,909	318,234	74.9		
財産収入	182,946	108,278	74,668	69.0		
寄付金	5,520	7,120	△ 1,600	△22.5		
繰入金	687,800	909,784	△ 221,984	△24.4		
繰越金	35,000	71,000	△ 36,000	△50.7		
諸収入	1,042,071	980,213	61,858	6.3		
市債	537,300	739,700	△ 202,400	△27.4		
合計	13,345,000	13,142,500	202,500	1.5		

登別市63年度各会計予算総括表

合計区分	63年度		62年度		比較増減	伸び率(%)
	予算額	実績額	予算額	実績額		
一般会計	13,345,000	13,142,500	202,500	1.5		
特別会計	国民健康保険	3,326,800	3,225,500	101,300	3.1	
	観光事業	82,900	78,600	4,300	5.5	
	学校給食	399,000	425,500	△ 26,500	△ 6.2	
	公共下水道	1,468,000	1,208,100	259,900	21.5	
	老人保健	3,186,700	3,288,300	△ 101,600	△ 3.1	
	区画整理	600,000	600,000	0	0.0	
小計	9,063,400	8,826,000	237,400	2.7		
合計	22,408,400	21,968,500	439,900	2.0		
水道事業会計	収益的支出	536,000	513,000	23,000	4.5	
	資本的支出	238,500	281,000	△ 42,500	△15.1	
	計	774,500	794,000	△ 19,500	△ 2.5	
総計	23,182,900	22,762,500	420,400	1.8		

(62年度予算額は6月補正後の額)

(62年度予算額のうち、一般会計は6月補正後の額)

○教育費 幌中校舎大規模模
修に六千六十万円。文化振興
事業は千四百万円、市民会
館開館5周年の記念イベン
トなども。

【特別・事業会計】

○国民健康保険 ヘルスパイ
オニアタウン事業、短期人間
ドック検診助成など一千万
円。○公共下水道 若山町の終末
処理場建設、幹線・枝線の管
きょ埋設など総額十三億二千
百万円。

今回提案された案件のうち 制度改正に関する主なもの

▼敬老年金 支給制度の廃止

昭和四十四年当時、各種年
金制度は未成熟の状態にあり、
支給額も非常に少ないといっ
た背景の中で、お年寄りの生
活に少しでも潤いを与えたい
との配慮から本制度が設けら
れましたが、十九年経過した
現在、各種年金制度は、著し
く充実し、支給額も大幅に増
加してきました。

これは、年金や医療は国民
全体のものであり、基本的な
は、国が十分な対応をしなけ
ればならないとの見解を地方
全団体こそって強力に政府に
要請し続けた事が定着をして
きた結果と言えるでしょう。
このように年金制度が充実
されつつある現況から、市の
制度は一定の目的を達したも
のと考え、この機会に、敬老
本来の「敬う」趣旨をふまえ、
喜寿・米寿等の時期に、更に

○区画整理 富岸土地区画
理事業の整地、幹線排水、道
路造成などに三億七千四百七
十四万円。
○水道 配水管埋設、配水管
改良など総額一億四千九百万
円。

※なお、広報のぼりべつ4月
1日号では、63年度の事業内
容を詳しくお知らせします。
また、議案十五の主な内容
は次のとおりです。

長生きをして頂きたい心をこ
めた敬老お祝い金をお贈りす
る方法に切りかえることとし
ました。

また、これらにより生じた
剰余金は、出来る限り、新し
い福祉制度に活用してゆくこ
ととなります。

▼葬祭費 扶助制度の廃止

昭和五十二年生活保護者の
葬祭費の一部を扶助すること
を目的に設けられました。し
かし、生活保護者に対しては、
現在、生活保護制度の中で十
一万九千円を限度として葬祭
扶助費が支給されることとな
って居り、二重支給となるこ
とから廃止を予定しました。
なお、本制度を廃止しても、
遺族に対する支給額に増減は
生じてきません。

▼し尿処理料金 の改定

(表1) し尿処理料金の近隣市比較

登別市	36ℓ当り	現 行	100円
		S改	63.4.1定
室蘭市	36ℓ当り	下水道処理区域内	240円
		下水道処理区域外	80円
伊達市	36ℓ当り		288円

し尿処理施設は、昭和三十
九年に建設、昭和四十九年に
増設をし現在に至っているこ
とから老朽化が著しく維持補
修費が増えています。
また、本市におけるし尿処
理に要する経費は、一ℓ当り
二円七七銭と全道平均三円八
二銭を大きく下まるといえる
標準となっており、処理施設の
適正な維持管理に対応できか
ねる状況になりつつあります。
このため、施設の今後の適
正な管理運営を図ることを目
的に、料金二十割の引上げを
予定し、施設の維持補修の強
化を図るものです。
(改定内容)
現行 三十六割、百円
改定 三十六割、百二十円
実施予定 六十二年四月一日

(表2) 幼稚園の料金改定予定

年 度	入 園 料	保 育 料	備 考
63	2,000円	4,000円	現行どおり
64	4,000円	5,500円	
65	4,000円	7,000円	
全道平均 63	3,930円	5,500円	

据置かれています。
そのため、他市に較べて低
くなっており、私立幼稚園と
の料金格差も広がっておりま
す。
又、幼稚園運営上、必要な
経費に対し国庫補助等の財政
援助費がないため一般市費を
持ち出す結果となっております。
ちなみに、現在、幼稚園運
営に要する経費と父母負担額
との差額は、一人当り約十六
万九千円となっております。その
分を一般市費を持ち出してお
ります。
このため、応分の負担をお
願いするところでありますが、現下
の経済状況を考慮し、六十三
年度は据置き、六十四年・六
十五年と段階的な改定を予定
するものです。

の規則によって決定されます。

アパートの建設費(土
地代を含む) - 国の補助
金(土地代 $\frac{1}{2}$ ・建物 $\frac{1}{2}$ ~ $\frac{1}{3}$) = 市の実際の持出経
費……①

①の額に対し建物の構造等
による償却年数により、償却
費、補修費を計算し、一定期
間を設定し、月の家賃を決め
る事になっていきます。(これ
を基準額と言います。)

従って、家賃の額は、民間
で同じアパートを建てた場合
の約半分程度となる仕組みと
なっています。

当市の現状は、この基準額
より更に低く定められており
ます。(平均約七十七割)。建設
年度の古いのは、昭和二十九
年度のものからあり補修費も
かさみ、又、年度によって家
賃の格差も出てきましたので
修正をし、公平を期すことと
しました。同時に、維持補修
を図らなければならぬこと
から、今回平均で十四割・二
千十一円の引上げを予定しま
した。

引上げ後の家賃は、基準額
の八十八割であり、全国全道
他市町村に較べ決して高い水
準とは言えないでしょう。
尚、これと併せて、市の職
員住宅・教員住宅の家賃も、
それぞれ、引上げを予定して
います。

これが子供だ!

大人とは違う行動パターン
新入学(園)児の交通安全



一つのことを夢中になると
周囲のことが目に入らな
くなる



よしあしにかかわらず、大
人や年上の子のマネをする



「危ないよ」注意してね
といった抽象的な言葉で
はよく理解できない



物陰で遊ぶ傾向がある

一般競争入札で 国有財産を売払いします

財務局では、国有財産を一般競争入札で次のとおり売払いします。

- ▽入札日時 3月18日(金) 午前10時から
 - ▽入札場所 登別市役所登別温泉支所三階会議室(観光会館内)
 - ▽入札説明会日時 3月8日(火) 午前10時から
 - ▽入札説明会会場 入札場所と同じ
 - ▽入札心得書・契約条項を示す場所
 - 札幌第一合同庁舎 北海道財務局二階掲示板(札幌市中央区北3条西4丁目)
 - 登別市役所三階・総務部契約管理課
 - 登別市役所登別温泉支所(観光会館一階)
 - ▽入札保証金 各自、入札金額の100分の5以上
 - ▽申込み・問合せ先 北海道財務局直轄財産第二課(札幌市中央区北3条西4丁目 札幌第一合同庁舎) Ⅱ011-231-1151・内線2246-2249
- ※詳細については、現地および契約条項などを示す場所に掲示された公示書並びに備え付けの入札心得書、契約書(案)をお読みください。

<入札物件>

物件番号	所在地	種目	数量
1	登別市登別温泉町120~1	宅地	845.53㎡
		樹木	3本
2	〃 117~1	宅地	267.36㎡
		樹木	1本
3	〃 162~7	宅地	489.75㎡
		樹木	1本

(注)上記入札物件の都市計画上の用途制限等については、商業地域、建ぺい率80%、容積率600%、防火地域となっています。

税の申告は お早めに

申告期限は三月十五日

市では、市道民税、所得税の申告相談を次の日程で行っています。

申告期限は三月十五日までですが、期限間近になりますと相当の混雑が予想されます。まだ申告をしていない方はお早めにお済ませください。



正しく計算して
早く申告
しよう

納め忘れは ありませんか

国民年金の保険料

国民年金の保険料は、もう納めになりましたでしょうか。納め忘れがあると、不測の事故にあったときの障害基礎年金、遺族基礎年金などが受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられない場合がありますのでお確かめください。もし、納め忘れの保険料がありましたら、

- ▽国民年金の保険料は、もう納めになりましたでしょうか。
- ▽納め忘れがあると、不測の事故にあったときの障害基礎年金、遺族基礎年金などが受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられない場合がありますのでお確かめください。
- ▽もし、納め忘れの保険料がありましたら、
- ▽国民年金係(Ⅱ⑤2111内線2)
- ▽問合せ先 国民年金係(Ⅱ⑤2111内線2)

高校・大学など 奨学生を募集します

登別育英会

- 財団法人登別育英会では、六十三年度の奨学生を次のとおり募集します。
- 対象は、高校、高専、大学、日本工学院に今年四月から入学する方で、人物、学業ともに優秀で経済的理由から就学が困難な方です。
- ▽出願の資格
 - 登別市民の子女であること
 - 他から奨学金の給与を受けていないこと
 - 健康で学業成績が優秀であり、家計などが、会の選考基準に合う方
- ▽採用予定人員 高校、高専、工学院、大学いずれも若干名
- ▽給与月額 高校生：五十円、高専生：八千円、工学院生：一万円、大学生：一万五千円
- ▽提出書類 奨学生給与願書、奨学生候補者推せん書、家庭状況調査書、収入証明書、健康診断書、成績証明書、住民票謄本
- ▽願書提出期限 3月31日まで
- ▽願書の提出先 財団法人登別育英会事務局(市民会館内・Ⅱ⑧1100)

家族で楽しみませんか 第24回 カールス温泉 スキーまつり

日時 3月5・6日

- 第二十四回カールス温泉スキーまつりが三月五日、六日の両日カールス温泉スキー場で開催されます。
- 今年も少年滑降大会、雪上ジーンギスカンパーティなど多彩なプログラムを用意しています。ご家族そろって多数おこしくください。
- 主なプログラム
 - ▽3月5日(土) 雪中宝さがし：午後1時30分、雪上ジーンギスカンパーティ：午後2時、リフト招待券抽選会：午後3時30分
 - ▽3月6日(日) 市民歩くスキーの会：午前10時、少年滑降大会：午前10時30分、みかん拾い、親子ホッスレー：午前11時、模範滑降、お楽しみ抽選会：正午、雪中綱引大会(先着八チームトーナメント形式で一チーム八名の合計年齢二百歳以上)：午後1時、紅白もちつき大会：午後2時
 - ▽問合せ先 観光課(Ⅱ④2068)または、カールス温泉スキー場管理事務所(Ⅱ④2872)

小・中学生の 就学援助を行います

市教育委員会では、六十三年度も経済的にお困りのご家庭の小学生、中学生のために就学援助を行います。

ご希望の方は、就学援助費用の申請書(用紙は学校にあります)に記入のうえ、必要な証明書などを添えて三月二十二日(新入学生は四月十四日)までに在学する学校へ提出してください。

- また、廃止された場合
- ▽各種税金のなかで、非課税、減免、免除のいずれかに該当した場合
- ▽長期の病気や事故、災害などで経済的に困っている場合
- ▽その他、特別な事情がある場合
- ※自家用自動車の保有世帯は、原則として援助の対象になりません。しかし、営業のために使用する車両、身体障害者のために必要な乗用車など

- 保有する世帯および通勤に特別な事情により保有する場合は申請をすることができます。
- 援助の主な内容
 - ▽学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費など
 - 申請書に添付する書類
 - ▽源泉徴収票または所得証明書、年金などの受給証明書、事業所得のある方は、確定申告書写し(二人以上所得がある場合は、それぞれの所得証明書など)を申請書と一緒に在学する学校に提出してください。
 - ▽問合せ先 学校または市教育委員会(Ⅱ⑧1100内線716)

公民館講座のご案内

市教育委員会では、次のとおり公民館講座を開催します。お気軽にご参加ください。

※いずれの講座も3月5日から一斉に申し込みを受け付けます。また、定員になり次第、締め切りますのでご了承ください。

市教育委員会主催

講座名・講師	日時・場所	定員・受講料	用意するもの・申込み問合せ先
たのしい手編み教室 ●大畑敬子さん	●3月9日、10日、11日、16日、17日(計5回) 午前10時～正午 ●登別温泉公民館	●15名 ●教材費はかかりません	●棒針8～10号 ●毛糸5～6個 ●筆記用具 ●登別温泉支所 Ⅱ④2068
ヘルシー料理教室 ●中島道子さん	●3月17日 午前10時～正午 ●登別公民館	●20名 ●教材費として500円	●筆記用具、エプロン、フキン ●登別公民館 Ⅱ⑧8823
原毛を使った手づくり座布団教室 ●宇都宮麻希さん	●3月18日、24日、30日、31日、4月1日、2日、6日、7日、8日、13日(計10回) 午前10時～正午 ●市民会館	●20名 ●教材費として2,000円 (地元札内洋毛牧場の原毛を使用します。また、座布団カバーは手織りで作ります。)	●エプロン、毛糸(並太程度)500グラム ●毛糸と針、はさみ、ものさし(30cm)、筆記用具 ●市社会教育課 Ⅱ⑧1100
中級者パソコン教室「住所プログラムを作ろう」 ●登別マイコンクラブ	●3月22日、23日、24日、25日、28日(計5回) 午後6時30分～8時30分 ●登別市職業訓練センター	●16名 ●教材費として2,500円(フロッピー代含む)	●筆記用具 ●スリッパ ●市社会教育課 Ⅱ⑧1100

ご参加ください

登別スノーモビルフェスティバル

札内の広大な牧草地を舞台に、冬期モータースポーツであるスノーモビル大会を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

- ▽主催 登別スノーモビルフェスティバル実行委員会
- ▽後援 登別市、胆振支庁等
- ▽日時 3月6日(日)午前9時～午後3時
- ▽場所 ソウシャルグリーン牧草地(札内町231)

募集します

登別パドミントンスポーツ少年団・団員

少年団では、次のとおり六十三年度の団員を募集します。少年団では、パドミントン

▽内容 体験試乗会、クラス別競技、宝さがしゲーム、みかん拾いゲームなど

▽入場料 無料
▽問合せ先 登別スノーモビルフェスティバル実行委員会事務局・芝原宏亨さん(Ⅱ⑤2433)

技術の向上を図るとともに、スポーツをとおして健康な体と心を育てることを目的に活動を続けています。

▽対象・募集人員
●小学四年生の男女：十名
●小学五年生の男女：若干名

▽活動日 毎週土曜日/午後1時30分～3時30分まで
▽活動場所 総合体育館
▽活動費 入団費：八百円(本部登録料を含む)、月団費：五百円、傷害保険料など

▽申込み期限 3月29日まで
▽申込み・問合せ先 市民会館内大山さん(Ⅱ⑧1100内線714)

富岸剣道スポーツ少年団・団員

少年団・団員

富岸剣道スポーツ少年団では、六十三年度団員を次のとおり募集します。

- ▽対象者 小学生以上の方
- ▽募集人員 二十名
- ▽練習日 毎週三回(火、水、金曜日) / 午後5時30分～7時
- ▽練習場所 富岸青少年会館
- ▽会費 月額千円
- ▽申込み期限 3月20日まで
- ▽申込み・問合せ先 佐々木孝一さん(富岸町2-19-4/Ⅱ⑥7570)



JCC青年の船

参加者募集と説明会

「JCC青年の船」の参加者を次のとおり募集します。

この事業は、登別青年会議所が国際協力事業の一環として、青年の育成と国際的な相互理解を目的に実施しています。なお、説明会も行われますのでお気軽におこしください。
▽期間・コース 6月7日から19日までの13日間/横浜/グアム/香港/成田
▽募集期限 3月10日まで
▽応募資格

新入学生を募集します

登別市老人大学

市教育委員会では、高齢者のみなさんの余暇を有意義に活用していただくため、老人大学生を募集しています。お気軽にご参加ください。

- ▽学習内容 現代社会の動き、若い世代の理解、健康の維持、大学祭、見学旅行など
- ▽対象 市内に居住される60歳以上の方
- ▽学習日 月1回で2時間程度
- ▽学習場所 市民会館(幌別地区以外の方は、バスで送迎します)
- ▽受講料 無料
- ▽入学式 4月22日(金) 午前10時30分から/市民会館
- ▽申込み先 老人クラブに入会している方は老人クラブ会長へ、老人クラブに入会していない方は市社会教育課(Ⅱ⑧1100)へ4月9日まで申し込みください。

新着図書案内



地球・宇宙・そして人間(松井孝典) 日・タイ交流六〇〇年史(石井米雄) 裏金工作(斎藤吉見) 虚無回廊(小松左京) わが愛の木に花みどり(石垣綾子) 一村一品パフォー・マンス(丸谷金保) 真紅の帆(山中しほ) 水のように笑う(関川夏央) 森のうた(岩城宏之) 現代を見る歴史(堺屋太一) 新日鉄は何をめざすか(長谷川孝) こんなふう死にたい(佐藤愛子) ダイアリー(板見陽子) 関東軍敗亡記(小松茂朗) 母の日記(窪島誠一郎) 尊属殺人罪が消えた日(谷口優子) ナポレオンの馬(倉田保雄) 戦後1美空ひばりとその時代(本田靖春) 高丘親王航海記(瀧澤龍彦) オラワン家の居候(鶴田育子) 彼岸の駅(立松和平) 弟よ(つかこうへい) ひどく暮らしたの老いじたく(十返千鶴子) そして、死刑は執行された(合田士郎) 歌わない日はなかつた(淡谷のり子) 青函トンネル(秋永芳郎) 愛の目覚時計(稲垣美穂子) プリンス浩宮(蘭部英一) 少年(ビートたけし) 地獄時計(日影大吉) 戦争がはじまる(福島菊次郎)

市立図書館 Ⅱ54324

母子・児童相談

子どもの非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

◎相談日/場所

▽毎日：午前9時～午後3時
(土曜、日曜、祝日を除く)
▽社会課児童係

▽室蘭児童相談所の定例相談
：3月17日(木)午後1時
～4時/青少年会館(市立図書館横)

▽相談料 無料

▽申込み・問合せ先 社会課児童係(TEL 52111内線2112)

※室蘭児童相談所がおこなう「定例相談」を希望される方は、予約制になります。

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導、

▽日程・会場・対象地区
3月18日：婦人センター(登別・登別温泉地区)

3月24日：警別公民館(警別地区)

3月25日：鉄南ふれあいセンター(幌別地区)

▽受付時間 正午～12時15分
(ただし、婦人センターは12時30分～12時45分まで)

▽対象児 62年12月出生児



生徒を募集します

道立通信制・有朋高等学校

北海道有朋高等学校は、道内ただひとつの道立通信制高等学校です。次のとおり生徒を募集しています。

▽募集人員・学習方法 630名、本校からの通信教育と毎月2～3回協力高等学校へ通学(編入学生も若干名募集)

▽出願資格 中学校卒業または63年3月卒業見込みの方

▽募集期限 3月28日

▽入学選考 学力検査は行わず、提出された書類により選考。ただし、編入学出願者は面接を行います。

▽願書の請求 入学願書は、本校または協力校にあります。

だし、婦人センターは、62年11月、12月出生児) 注意するもの 母子健康手帳、バスタオル ※神経芽細胞腫(小児がんの一種)の検査セットを同時に交付します。

市民生活

ふれあう心の合言葉

一、未来をつくる青少年の、健全な夢の育つまちをつくりましょう。

不用品ダイヤル市



52111 内線257

おわけします(売り)

スチール机、コタツ(ふとんつき)ダブルベット、ベビーカー、ベビーラック、ベビー用便器、電気乾燥器(洗たく物用)、冷蔵庫、座イスのアンマ器、エレクトロン、自転車(男子用20インチ)、スケート(スピード21～24cm、フィギャ20～22cm)、スキー板(120～130cm)、スキーくつ(18cm)、ホームタンク(90ℓ、400ℓ)、反射式石油ストーブ、ポット式ストーブ、パブルスターアンサB、ガス湯わかし器、石油風呂釜、編機、ミシン、ローラー式アンマ器、タイプ(和文)

ゆずってください(買い)

スライド式二段ベット、ベビーベット、子供用オベリ台、ビデオ(VHF)、ふとん乾燥器、ステレオ、電子レンジ、スケート(ハーフ21～26cm、フィギャ18～19cm、スピード26cm)、スケートバック(電子用)、石油風呂釜、石炭風呂釜)

登別郵便局からのお知らせ

登別郵便局では、局内にあるコミュニティルームや会議室を市民の方に無料開放しています。どしどしご利用ください。利用時間など詳しくは登別郵便局庶務係(TEL 54427)まで

三月は道税 滞納整理月間

胆振支庁では、今年も三月を道税の滞納整理の総仕上げの月として、全税目を対象に滞納額の整理に取り組みます。道税は、道がいろいろな事業を行うために使われる貴重な財源です。

みなさんの生活を支える道税についてよく理解いただき、まだ納めていない方は早く納めましょう。

▽問合せ先 胆振支庁徴収課(01433-221913)

もう一度

火の元の点検を

登別市消防署

市内では、毎年十数件の火災が発生し大切な財産を失ない、ときには尊い人命も亡くしています。一人ひとりが火

災の恐ろしさを認識し、日頃の備えを充分に行ない、燃死者事故の防止につとめましょう。

○火が出たら早く知らせ、早く消火し、早く避難しましょう。

○日頃の安全管理をしましょう。

○寝タバコはしない、させないようにしましょう。

○ガスコンロなどの使用中に離れるときは、そのつど消しましょう。

○マッチやライターは、子供の手の届かぬところへおきましょう。

○ストーブなどのそばに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

○万一に備えて消化器を用意しておきましょう。

○子供や老人を残しての外出は極力やめましょう。

○家のまわりに燃えやすい物を置かない。また、除雪をして避難路の確保に努めましょう。



ドライバーも歩行者も「思いやり」と「ゆとり」をもとう

■ 冬道の交通事故防止 ■